

報道各社様へ

いつも地域に根ざした報道をして下さりありがとうございます。

七夕に願いを込めて ～放射性物質の不安のない子どもたちが安心して暮らせるように～

7月7日七夕の日に、母親や妊婦たちが、大村秀章愛知県知事への『子どもたちが安心して暮らすことのできる 原発に頼らない地域づくりに向けての要望書』を持って、愛知県庁を訪問します。大村知事が多忙のため、要望書は代わりに災害対応課、原田様にお渡しします。

福島第一原発では放射性物質が漏れる事故が発生し、母親たちは、子どもたちへ健康被害を心配し、放射性物質に対する不安を持つようになりました。子どもたちを放射性物質から守りたいという思いから、東海地方をはじめ、全国各地で母親を中心とするグループができました。脱原発のパレードやイベントまたツイッター、HP などインターネットを通し、母親たちのネットワークが生まれました。今回要望書を届けるのは、東海地方の複数のグループと個人の集まりです。

「原発に不安を感じるママの会」は5月8日に名古屋で脱原発のパレードを行い、「いのちを守るお母さん全国ネットワークでは」6月3日には福島の子どもの安全を求め子どもの年間放射線量 20mSv の撤回を求め文部科学省、原子力・安全保安院、厚生労働省に申し入れをいたしました。年齢、職業はさまざまですが、「子どもたちが放射性物質に怯えることなく安心して暮らせる社会を作りたい」という思いでゆるやかに繋がっています。関東、関西、福島、名古屋、福岡とネットワークは広がっています。

当日は、「子どもたちが安心して暮らせる社会を作りたい」と思いを込めて作ったキルトと願いを書いた七夕飾りを一緒に持っていきます。またメンバーの一人が運営する！浜岡原発で集めた「原発に頼らない社会作り」の電子署名(賛同者 52ヶ国、1地域 7,244名)一緒に大村愛知県知事に届ける予定です。

当日スケジュール

- 13:00 愛知県庁前集合(キルトと七夕飾りを持って県庁に入ります)
- 13:15～45頃 愛知県(本庁)秘書課 災害対応課 原田様に要望書を渡し、母親たちの思いを伝えます。
- 14:00～14:30 愛知県記者クラブ 記者会見

参加グループ

- いのちを守る全国ネットワーク東海支部 <http://stophamaokanuclearpp.com/blog/?cat=30>
- 原発に不安を感じるママの会 http://www.geocities.jp/mama_huan/
- おひさまママ～マ <http://ameblo.jp/kodomonomirai2011/>
- STOP! 浜岡原発 <http://stophamaokanuclearpp.com>

子どもたちを想う母親たちの気持ちをより多くの方々にお伝え下さるようお願いいたします。
何卒よろしくお願い申し上げます。

いのちを守る全国ネットワーク東海支部、原発に不安を感じるママの会、おひさまママ～マ、STOP! 浜岡原発

記者会見時配布資料(予定)

- 資料 1: 子どもたちが安心して暮らすことのできる 原発に頼らない地域づくりに向けての要望書
- 資料 2: 福島県と周辺地域の放射線量が高い地域からの子どもがいる家族を中心とする避難・疎開についての総合相談・情報窓口(電話)の設置についての要望書(1枚)